文部科学省 地(知)の拠点

KANAZAWA / KUMAMOTO / OKAYAMA

SYMPOSIUM

どなたでも
自由に参加
できます。

金沢・熊本・岡山三都市

学都シンポジウム in 金沢

学都とは何か ― 大学と地域、学生と地域との関わりから考える

◆第一部◆ **学都とは何か** ― 各都市の特徴と学生の気質

◆第二部◆ **ワークショップ** ― 学生・市民が考える学都とまちづくり

日程 **12月6日** 土
13:00 ～ 16:30

会場 **ITビジネスプラザ武蔵6F交流室1**
〒920-0855 石川県金沢市武蔵町14-31
TEL 076-224-6340 / FAX 076-224-8788
「めいてつ・エムザ」スタジオ通り下堤町側エレベータ6F

主催：金沢大学、熊本大学、岡山大学　　後援：金沢市、熊本市、岡山市

KANAZAWA / KUMAMOTO / OKAYAMA　SYMPOSIUM

金沢・熊本・岡山三都市

学都シンポジウムin金沢

学都とは何か ― 大学と地域、学生と地域との関わりから考える

12月6日 土　13:00 ～ 16:30

ITビジネスプラザ武蔵６F交流室１

「めいてつ・エムザ」スタジオ通り下堤町側エレベータ6F

〒920-0855 石川県金沢市武蔵町14-31　TEL 076-224-6340 / FAX 076-224-8788

会場には駐車場がございませんので、お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

13:00	開会・あいさつ 趣旨説明	福森義宏（金沢大学理事・副学長（社会貢献担当）） 横山壽一（金沢大学 地域連携推進センター長）
13:15	◆ 第一部 ◆ 学都とは何か ― 各都市の特徴と学生の気質 ―	コーディネーター　横山壽一（金沢大学 地域連携推進センター長） 《 事例報告 》「学都研究から見えてきたこと」 千田俊樹（岡山大学地域総合研究センター教授） 「西川アゴラの取り組みについて」 石田尚昭（岡山市都市整備局審議監） 「学都・熊本について」 冨士川一裕（熊本大学工学部まちなか工房特任教員） 「個性ある学習文化都市 金沢」 浅野秀重（金沢大学地域連携推進センター副センター長） 「雑誌『學都』の取り組みから」 西川和宏（都市環境マネジメント研究所主任研究員）
14:30	休憩	
14:45	◆ 第二部 ◆ ワークショップ ― 学生・市民が考える学都とまちづくり ―	コーディネーター　松下重雄（金沢大学 地域連携推進センター 准教授） 小グループに分かれて、学生・市民にとっての学都とは何かなどについて討論します。
16:25	閉会・あいさつ（全体総括）	横山壽一（金沢大学 地域連携推進センター長）
16:30	終了	

学都シンポジウムin金沢 参加申込書

□シンポジウム申込締切
2014年
12月4日 木

参加ご希望の方は、氏名、住所等をご記入の上、FAXで送付いただくか、以下の内容をメールでお知らせください。
メールの件名は「学都シンポジウムin金沢」としてください。（当日参加もできますが、できるだけ事前申込にご協力ください。）
※目的以外の利用及び第三者への提供はいたしません。

参加者氏名　　□一般　□学生（どちらかにcheckしてください。）

住所　〒　-　　TEL（　　）　　-

E-mail

□お申込み・お問合せ先　金沢大学 地域連携推進センター　〒920-1192 金沢市角間町

TEL 076-264-5290　FAX 076-234-4045　e-mail event@adm.kanazawa-u.ac.jp